



# 各務原国際協会 会報

**KIA TIMES** 2010年3月号

## 国際交流サロンに英字新聞常備しています(1月~)

平成22年1月より国際交流サロン(産業文化センター1階)にて、週刊英字新聞「The Japan Times Weekly」が閲覧できるようになりました。



国際交流サロンでは、児童書を中心とした名古屋アメリカンセンター寄贈図書の出し出しも行っています。お気軽にご利用下さい。(身分証が必要です。)

利用時間 平日9時15分~17時(祝祭日、12月29日から1月3日を除く)

## 恒例第23回中高生英語スピーチコンテスト 開催(1/16)

市・市教育委員会の後援のもと、今年も、中高生英語スピーチコンテストを開催しました。中学生の部は15名、高校生の部は6名の応募があり、英語による豊かな表現力を競いました。成績は以下の通りです。(参加者21名)



<中学生の部>	<u>金賞</u> 安積未起	銀賞	植田なつめ、人見彩織	銅賞	4名
<高校生の部>	<u>金賞</u> 小林将也	銀賞	伊與田里奈	銅賞	杉浦菜

## 平成21年度 第2回理事会 開催(2/5)

国際協会役員による理事会を開催し、今年度中間報告や来年度事業計画などについて討議しました。(役員11名出席)

## 「Let's Cook in English」開催(2/18)



英語を駆使しながら料理をつくる講座、「Let's Cook in English」を開催しました。(参加者24名)

今回のテーマは「Pie from Scratch(生地からパイ)」です。ベーコンとほうれんそうが入ったキッシュと、アメリカで一般的なお菓子「アップルパイ」の2種類のパイを作りました。

アップルパイは、リンゴをカットするだけで簡単に作れます。一緒に「シトラスサラダ」(かんきつ類の和え物)も作りました。オレンジなどを輪切りにし、塩とドレッシングをかけるのですが、さっぱりした味が好評でした。

今回も事前の打ち合わせから、試食作り、当日のお手伝いまで、会員から募集したボランティアの方々に大変お世話になりました。新しいボランティアの方も募集中ですので、興味のある方は、事務局までメール下さい。Thank you everyone!

## 「今の中国を知りましょう」中国最新事情講演会 開催（2/19）



会員の谷川さんの発案で、中国の最新事情についての講演会を実施し、定員を上回る申込がある程の盛況ぶりでした。（参加者 100 名）

本講座では、中部大学国際関係学部より于小薇さんをお招きし、躍進する中国の最新事情に触れながら国際的な文化理解を深めることができました。



活発に質問がなされ、会員・市民の方の中国への関心の高さがうかがえました。

## 外国籍市民向け日本語講座ボランティア見学体験 実施（2/24）

現在協会では、外国籍市民を対象としたボランティア講師による「日本語講座」を水曜夜間に開催していますが、このたび、各務原市が実施している“ボランティア体験講座”の参加者に、当講座の体験・見学をして頂きました。（参加者 8 名）

実際に日本語講座ボランティアをされている方から体験談も披露して頂き、協会ボランティア層の拡大に努めました。ご協力有難うございました。



## 第 2 回外国籍市民日本語スピーチコンテスト 開催（2/27）

外国籍市民の日本語能力向上支援・多文化共生社会を担う人材の発掘を目的として、日本語スピーチコンテストを、開催しました。（後援：各務原市・市教育委員会・各務原商工会議所、発表者 17 名）

慣れない日本の学校生活での奮闘、不況で帰国する友達との別れ、日本の友達が出来た喜び、通訳になりたいなどの将来の夢など、外国籍児童生徒ならではの思いが語られました。終了後、簡単な交流会を実施し親睦を深めました。成績は以下の通りです。



- < 児童の部（小学生） > 金賞 河瀬キヨミ 銀賞 島袋ナルミラリサ 銅賞 島袋ユリ
- < 生徒の部（中高生） > 金賞 椿アイミエレン 銀賞 古畑みちこ 銅賞 豊田マルコスひであき
- < 大人の部（大学生） > 金賞 バタムガラアルタンゲレル 銀賞 バタムジャワジャルガルトヤー

## 発行・お問い合わせ

< 各務原国際協会 事務局 > E-mail [kia@city.kakamigahara.gifu.jp](mailto:kia@city.kakamigahara.gifu.jp)  
各務原市 観光文化課 交流係内（市産業文化センター6階にあります）  
[www.kia1986.org](http://www.kia1986.org) Tel (058)383-1426 Fax (058)389-0765

E-mail  
QR code

